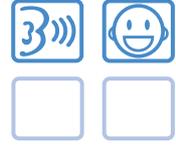


6-2

わたしは先生です



活動

しじ き こうどう
 指示を聞いて行動する。
 こうどう しじ
 行動を指示する。

かたち



時間

(1)
 (2)

せつめい編

- 文-16 Vてください
- 文-18 Aく / ANにVます
- 文-19 もう / まだ
- 活-01 Vて形
- 助-17 で (手段 / 材料)

使うことば

た すわ あ み か あ
 立つ、座る、開ける、(見る) (書く) 上
 げる、(読む) (~ページ) (かたかな)
 なまえ て い はや
 (名前) 手、言う、(きれい) 早い、もう、
 まだ
 いちど
 もう一度

談話の技術

- おうとう
 ・ 応答する (はい)
- あいて はつわ き はなし すす
 ・ 相手の発話を聞いて話を進める (じゃあ)

準備するもの

手 順

1. <モデルテキスト>(1)のような教師の
 しじ き がくしゅうしゃ しじ あ
 指示を聞いて、学習者は指示に合った
 こうどう
 行動かジェスチャーをする。
2. 学習者の1人が教師役をする。
3. <モデルテキスト>(2)のように、教師
 やく がくしゅうしゃやく
 役と学習者役がやりとりをしてから、
 しじ あ
 指示に合ったジェスチャーをする。

モデルテキスト

きょうし しじれい かせん
教師の指示例（下線はほかのことばに変えることができる）

(1) ・^た立って ください。

・すわって ください。

・30 ページを あけて ください。

・田中さんを ^み見て ください。

・かたかなで ^{なまえ}名前を ^か書いて ください。

・^て手を ^あ上げて ください。

・35 ページを ^よ読んで ください。

・もう一ど ^い言^いって ください。

(2) A : かたかなで きれいに 名前を ^{なまえ} ^か書いて ください。

B : はい。(^か ^{はじ}書き始める)

A : もう、^か書きましたか。

B : いいえ、まだです。

A : じゃあ、^かはやく 書いて ください。

B : (^{いそ} ^か急いで書く)

A : 35 ページの もんだいを ^よ読んで ください。

B : はい。(^よ ^{はじ}読み始める)

A : もう、^よ読みましたか。

B : いいえ、まだです。

A : じゃあ、^よはやく 読んで ください。

B : (^{いそ} ^よ急いで読む)

バリエーション

(1) <手順> 1でみんなが慣れたら、教師
が1人の学習者を指名して、その
学習者が1人でジェスチャーをする。

(2) <手順> 2で学習者の人数が多い場合
はグループに分かれて行く。

先生へ

- ・ やさしい指示や「もう/まだ」などの質問と答えは、ふだんの授業のときくりかえして使う
と学習者はよく覚える。
- ・ <モデルテキスト>の(2)は、「せつめい編」の「文-18 Aく/ANにVます」と
「文-19 もう/まだ」を勉強した後で練習する。